

2016 World Electric Vehicle Challenge in SUGO を共催

9月3日、4日に宮城県村田町スポーツランドSUGOの国際レーシングコースで「2016 World Electric Vehicle Challenge in SUGO」を、公益社団法人日本設計工学会東北支部、公益社団法人計測自動制御学会東北支部とともに国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校も共催しました。本校の服部正行名誉教授をはじめ、熊谷和志教授、菅谷純一教授、名取キャンパスの石川信幸教授、そして大泉が実行委員として参加し、広瀬キャンパス教育研究支援室の岡義次技術職、太田隆技術専門職、山内誠技術専門職に加えて、本校専攻科生 野村聡志君、本科5年生 浅野瑞樹君、野崎蓮君がボランティアで車検員を務めました。



車検風景

この2016 World Electric Vehicle Challenge in SUGOは、これまで電気自動車エコラン競技大会 inSUGO として開かれてきたもので、今年で22回目となります。



2016 World Electric Vehicle Challenge in SUGO

このエコラン競技大会は、次世代環境型自動車技術を究めるだけでなく、自動車産業で復興を目指す震災被災地東北において、自動車産業にかかわる人材の発掘と育成を目的とし、とくに、先端的次世代環境型自動車技術を体験できる意義のある大会です。

この競技は、競技規定で指定された鉛バッテリー(公称300Wh)をエネルギー源として、1周約3.7km、70mの高低差、10%の長い上り坂を有するコースを2時間で何周回走行するかを競います。

本年も、自動車メーカー技術者チームをはじめ、大学・高校・中学生チーム、合計41チームが集

い、38チームが出走してレースが行われました。レースに先立って、9月3日のブリーフィング時には、上位チームらによる車両の安全対策や、競技時の安全対策に関する講演が行われました。



上位チームによる安全対策に関する講演

今年は3日、4日、両日とも競技走行中に雨が降ることもなく天候は良好でした。しかし、本年から支給されるバッテリーの容量が15%向上し、上位チームの走行速度が、昨年に比べ高速となり、これまで悪天候時にしか起きなかった転倒や追突事故が複数回起きました。幸い、車体重量が100kgw程度なので、深刻なダメージはなく、競技が続行されました。



開会式



グリッドイン

オープンクラス優勝は

PROJECT MONO ◇TTDC チームの「MONO-F」： 周回数28、総合1位

準優勝は、チーム・ヨイショット!・ミツバの「ULTIMATE TESLA'16」：周回数 27，総合 2 位
第 3 位は、first step AISIN AW チームの「つばさ 54 号」：周回数 25，総合 3 位



MONO-F



ULTIMATE TESLA'16



つばさ 54 号



オープンクラス表彰

大学部門優勝は

東京工業大学 Meister チームの「Cassiopeia」：周回数 17，総合 9 位
第 2 位は、八戸工大 野田研究室の「キャパシタンⅡ」：周回数 15，総合 11 位
第 3 位は、福島県立テクノアカデミー浜の「小林オーバージェット」：周回数 11，総合 19 位



Cassiopeia



キャパシタンⅡ



小林オーバージェット



大学部門表彰

ジュニアクラス優勝は

仙台工業高等学校 定時制の「不撓不屈 04」：周回数 24，総合 4 位

準優勝は，若松第一高等学校の「若一号」：周回数 19，総合 6 位

第 3 位は，矢板高校 機械技術研究部の「ブルーインパルス 16-A」：周回数 18，総合 8 位

第 4 位は，真岡工業高校 機械研究部 A の「Sonic 02」：周回数 16，総合 10 位

第 5 位は，宮城県伊具高等学校 IGU-A の「IGU-EVⅢ」：周回数 14，総合 12 位

第 6 位は，長野工業高等学校 環境システム班の「S. P. Evolution Ver.X」：周回数 14，総合 13 位



不撓不屈 04



若一号



ブルーインパルス 16-A



Sonic 02



IGU-EVⅢ



S. P. Evolution Ver.X



ジュニアクラス表彰

製作教室クラス優勝は、

仙台高専 菅谷研の「SKNKⅢ」:

周回数 7, 総合 28 位

準優勝は、広瀬中 M14 チームの「IRENE」:

周回数 6, 総合 31 位

第 3 位は、おいしい果実, お届けしますの「DELI 果～お届けスルー～」: 周回数 5, 総合 33 位



SKNKⅢ



IRENE



DELI 果～お届けスルー～



製作教室クラス表彰

2012 年から推奨している四輪部門は、14 チームがエントリーして、

優勝は、宮城県伊具高等学校 IGU-A の「IGU-EVⅢ」: 周回数 14, 総合 12 位

準優勝は、宮城県伊具高等学校 IGU-B の「IGU-EVⅡ」: 周回数 13, 総合 14 位

第 3 位は、福島県立テクノアカデミー浜の「小林オーバージェット」: 周回数 11, 総合 19 位



IGU-EVⅢ



IGU-EVⅡ



小林オーバージェット



四輪車部門表彰

計測自動制御学会東北支部特別賞 SICE 賞は、無冠の最上位への贈賞ということで、総合 5 位、オープン 4 位の Team ENDLESS チームの「リボン Go！」へ贈賞されました。



リボン Go！



SICE 賞表彰

本大会にご共催，ご協賛いただいた団体は，(株) 菅生，日本ケミコン(株)，(株)日本精工，ソリッドワークス・ジャパン(株)，宮城トヨタ自動車(株)，(株)イーセブンジャパン (株)，キャパシタフォーラム，公益社団法人 東北工学教育協会，公益社団法人 日本設計工学会東北支部，公益社団法人 計測自動制御学会東北支部，一般社団法人 電気学会東北支部，東北学院大学，東北工業大学，石巻専修大学，東北文化学園大学，地域イノベーション戦略支援プログラム 次世代自動車宮城県エリア，(株)インテリジェント・コスモス研究機構 (次世代自動車部)，みちのく次世代自動車研究会，モバイルジャパン(株)，創造技研(株)，梶原電気(株)，加えて，特別協賛は古河電池(株)でした。多くの皆様からの多大なるご支援とご理解によって，今年も開催できましたことに，深く感謝申し上げます。

(文責，2016 電気自動車エコラン競技大会実行委員 嘱託教授 大泉哲哉)